

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和3年度病害虫発生予察防除情報第26号

いちご アブラムシ類の防除対策について

現在、いちごにおけるアブラムシ類の発生が平年より多い傾向にあります。向こう1か月の気温は平年より高く、本虫の発生拡大につながる可能性がありますので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

3月前期の巡回調査（26筆）の結果、寄生株率は3.4%（平年 0.3%）、発生圃場率は26.9%（平年 7.0%）で、一部多発生圃場が見られた。（図1、2）。

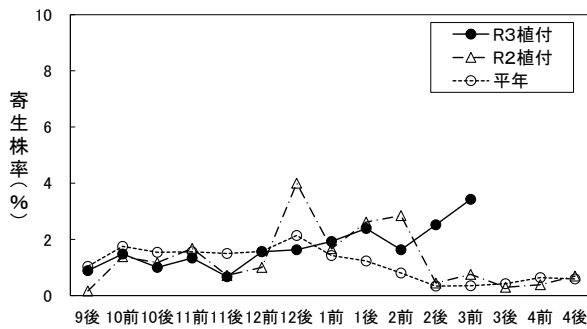


図1 いちご アブラムシ類 寄生株率の推移

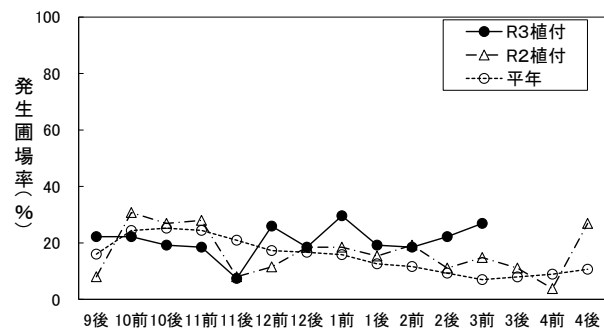


図2 いちご アブラムシ類 発生圃場率の推移

2. 防除対策

- (1) 新葉、顎部、芽部に寄生しているのでよく圃場を観察し、早期発見、早期防除に努める。
- (2) 薬剤の選定にあたっては、使用時期などラベルをよく確認し、ミツバチや天敵への影響を考慮する。
- (3) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統（令和3年長崎県病害虫防除基準P216～219の「作用機構による分類（IRAC）参照」）の薬剤の連用を避ける。
- (4) 施設内および施設周辺の雑草は、アブラムシ類の生息場所となるため除去し、環境整備に努める。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所）ホームページ」アドレス：<http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所） TEL：0957-26-0027

